

北海学園英語教育研究会 第14回研究会 Lightening Talks by Alumni

「ディベートへ導く段階的活動と評価」

北海道北広島高等学校 教諭 久松 大樹

「英語教育におけるSpeaking活動の重要性について」

北海道苫小牧東高等学校 教諭 田中 悠太

「英語嫌いを少しでも減らすためのアクティビティ」

北海道苫小牧東高等学校 教諭 松本 公輔

「小規模校及び中規模校における英語授業の実践報告」

北海道留萌高等学校 教諭 奥村 活弥

「実践報告～45分授業の難しさ(英語編)～」

岩見沢市立岩見沢緑中学校 教諭 丸田 剛佑

「英語学習者の動機づけ」

株式会社インターナショナルアカデミー 講師 内山 翔太

ディスカッション&ネットワーキング「今後の教育実践に向けて」

日時	2026年2月22日 (日) 13:00 - 17:00
会場	北海学園大学豊平キャンパス7号館 D30教室 札幌市豊平区旭町4-1-40 https://www.hgu.jp/about/toyohira-campus.html
主催	北海学園英語教育研究会
参加申込	可能な限り2月15日 (日) までにウェブフォーム (https://bit.ly/202602hgeest) にて事前申込をお願いします。当日参加も受け付けます。
問い合わせ	北海学園大学人文学部 田中洋也研究室 (tanaka-h@hgu.jp)



北海学園英語教育研究会 第14回研究会

北海学園英語教育研究会では、英語教育関係者、英語教職志望学生による研究会、セミナーを開催しています。久々の開催となる第14回研究会では卒業生による実践の報告と参加者との情報共有を目的にライトニング・トーク形式を中心とした会とします。英語教育に関心を持つ、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日時	2026年2月22日（日） 13:00 ~ 17:00
会場	北海学園大学豊平キャンパス7号館D30教室 札幌市豊平区旭町4-1-40 https://www.hgu.jp/about/toyohira-campus.html
対象	小中高大の英語教育関係者/英語学習・教育に関心のある学生
主催	北海学園英語教育研究会
申込	ウェブフォーム (https://bit.ly/202602hgeest) での事前申し込みをお願いいたします。当日参加も受け付けます。

プログラム

12:30	受付
13:00	開会
13:05-13:25	「ディベートへ導く段階的活動と評価」 北海道北広島高等学校 教諭 久松 大樹
13:25-13:45	「英語教育におけるSpeaking活動の重要性について」 北海道苫小牧東高等学校 教諭 田中 悠太
13:45-14:05	「英語嫌いを少しでも減らすためのアクティビティ」 北海道苫小牧東高等学校 教諭 松本 公輔
14:05-14:20	休憩
14:20-14:40	「小規模校及び中規模校における英語授業の実践報告」 北海道留萌高等学校 教諭 奥村 活弥
14:40-15:00	「実践報告～45分授業の難しさ(英語編)～」 岩見沢市立岩見沢緑中学校 教諭 丸田 剛佑
15:00-15:20	「英語学習者の動機づけ」 株式会社インターナショナルアカデミー 講師 内山 翔太
15:20-15:40	休憩
15:40-16:50	ディスカッション&ネットワーキング 「教育実践の課題と解決に向けて」 コーディネート 人文学部 田中洋也
17:00	閉会

ディベートへ導く段階的活動と評価

北海道北広島高等学校 久松 大樹

高等学校「論理・表現Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」の授業において、3年間を通じて生徒が意見を述べる活動や意見を交わす活動を段階的に積み重ね、ディベート形式のやりとりへ発展させてきた指導と評価の工夫を紹介します。

英語教育におけるSpeaking活動の重要性について

北海道苫小牧東高等学校 田中 悠太

日頃苫小牧東で行っているSpeaking活動を実際に体験してもらい、その後Speaking活動の重要性について紹介できればと思います。

英語嫌いを少しでも減らすためのアクティビティ

北海道苫小牧東高等学校 松本 公輔

「英語が苦手・嫌い」という生徒はどの学校にも多いですが、その一方で、「英語を話せるようになりたい」という生徒が多いのもまた事実です。「英語嫌い」を少しでも取り除くために授業内でできるアクティビティを共有できればと思っています。

小規模校及び中規模校における英語授業の実践報告

北海道留萌高等学校 奥村 活弥

小規模校（2間口）と中規模（6間口、普通科4＋工業科1＋商業科1）における実践報告です。英語を苦手とする層がスポーツ感覚で英語を「イヤでも話す」「特定の状況で使う」「何となくできた!」という仕掛け作りについて報告・共有ができたと思います。

実践報告～45分授業の難しさ(英語編)～

岩見沢市立岩見沢緑中学校 丸田 剛佑

ただ5分削れば良い話ではなく、授業改善という視点で取り組んできました。「こうすると上手いきます!」のようなレクチャーにはならないかもしれませんが、ぜひシェアさせてください。

英語学習の継続の動機づけ

株式会社インターナショナルアカデミー 内山 翔太

私は、小学校～大人の方へ主に英会話を指導しております。そこで、レッスンの中で次回の英語学習に繋がるような動機づけを意識して取り入れております。その内容を恐縮ではありますが共有させていただければと思っております。

ディスカッション&ネットワーキング「今後の教育実践に向けて」

コーディネーター 人文学部 田中洋也

発表者の話および参加者から事前に寄せられた教育実践の現状、その課題についての情報をもとに、今後の実践の発展に向けて参加者で情報の共有とディスカッションを行います。状況が異なるそれぞれの教育実践の場において、どのような工夫がなされ、どのような課題があるのか、今後の実践の充実には、どのような方法が考えられるのかを検討します。当日の話題提供も歓迎します。